



森のなごま

2018年6月号

NO. 122 (継続267号)

NPO法人かながわ森林インストラクターの会 <http://www.forest-kanagawa.jp> 発行人 久保 重明
〒243-0018 厚木市中町2丁目13番14号・サンシャインビル6階604号 Tel.046-297-0301・Fax046-297-0302

森林文化部会主催 『小田原提灯(ちょうちん)製作体験会』
実施日：2018年3月21日(土) 場所：小田原市なりわい交流館 参加者：18名

<記 森林文化部会長 真貝 勝 11期 >

(写真撮影：松本 11期、真貝 11期)



JR 小田原駅改札前のちょうちん

小田原ちょうちんの製作体験が小田原市なりわい交流館で行われた。小田原ちょうちんは携帯用のちょうちんとして“お猿のかご屋”の歌詞とともによく知られている。最近では実用としては使われなくなったが、伝統文化に触れあう良い機会になった。工程は、先ず上下の木の部分を黒のベンガラで塗装し、次に地元小田原のインストラクターの説明を受けながら本体部分を製作していった。地元小田原には、2件のちょうちん屋が有ると言われるが、飯沼ちょうちん店はシャッターが閉じられていて、もう一軒の大雄山線飯田岡駅近くにある山崎ちょうちん店は修理のみ行っているとの事だった。

♪ “えっさ、えっさ、えっさ ほいさっさ
おさるのかごやだ ほいさっさ
小田原ちょうちんぶら下げて・・・”

なりわい交流館 (ホームページより)



参加者が製作した小田原ちょうちん

《ちょうちんの製作過程》



① 図柄選び



② 木質部の黒ベンガラ塗り



③ 地元インストラクター説明開始



④ 治具へのヒゴの組み立て



⑤ 図柄紙の貼り付け



⑥ 木質部との組み接合



街頭キャンペーン相模原 クレマチスフェア
 場所: 相模原市麻溝公園
 5月12日(土)晴れ、 参加: 61名 (大人 35名、子供 26名)
 5月13日(日)曇り後雨、参加: 32名 (大人 18名、子供 14名)

(普及啓発部) < 星野 澄佳 13期 >

12日土曜日、新緑の美しい好天、13日は曇り空のもと、キャンペーンが開催された。今期はGWに一週間後の開催となり、来場者は少なめだが、ゆっくり楽しんでいただいた。

- ①水源涵養実験にて、私たちが水を得られていること、緑の手入れの必要性を知っていただき、これまでになく、深く傾聴いただけた。
- ②丸太切りでは、普段はできない鋸の体験や、ひのきのすがすがしい香りを③葉巻笛づくりでは、身近な材料で、音のでるおもちゃづくりを楽しんでいただいた。



私達の開催エリア



水源涵養実験の様子

動物園や芝生の広場のあるこの公園には、小さいお子さん連れの来場者も多く、彼らには、①、②のプログラムは難しいが、③葉巻笛づくりは親御さんと共に参加いただけた。緑の募金では、バンダナや扇子など季節のものが用意された。グッズ販売では、お子さんたちが手に取って遊べるものがよく選ばれていた。



立派なクレマチスの鉢植

自然観察部会 第90回森林探訪 共催(公財)かながわトラストみどり財団

「陽春の湯河原城山を歩こう」

日時:平成30年4月22日(土)9:00~15:00 晴れ 参加者:50名

場所:湯河原駅⇒ 〰 ⇒しとどの窟(バス停)~城山~ピクニックランド~城願寺~湯河原駅

<自然観察部会 河西 静夫 15期>

今年度最初の森林探訪は新緑の城山ハイキングコース。石橋山の合戦(1180年)で敗れた頼朝主従七騎が辿ったと伝えられる「鎌倉幕府開運街道」でした。「しとどのいわや(窟)」バス停からスタートし、展望の良い土肥城址を経て城願寺へと抜ける、自然と史跡の両方を楽しむことができるルートです。



行き先板支柱に明記の
鎌倉幕府開運街道(*1)



参加者を待ち受けるインストラクターの面々



駅前の土肥実平夫婦像(*1)

屋根のある休憩所にてオリエンテーション後、タチツボスマレ、ニョイスミレ、コバノタツナミ、ムラサキケマン、アケビ類など春の花を観察しながら進みました。岩戸山、十国峠が良く見えます。ウグイスの囀りを聞きながら到着した土肥城址からは真鶴半島、伊豆半島を望む景色を楽しみました。残念ながら大島、房総半島への遠望はありませんでしたが、伊豆半島の生い立ちを説明すると参加者からは「先日世界ジオパークに認定されたのですよね?ニュースでやっていました!」と情報共有が。また、オオバウマノスズクサ、ホウライカズラ、カギカズラの説明には「面白い形!」「鉤が葉になるなんて・・・!」等、驚きの声が上がりました。



真鶴半島(*1)

昼食ポイントのピクニックグラウンドは海への展望がある芝生のグラウンドで、十分な広さとヒメシヤラなどの木陰がある心地よい場所。優しい風も吹き始め、ここで気持ちの良いひとときを過ごすことができました。



説明を受ける参加者の皆様



オオバウマノスズクサ

後半はアスファルトの下りが応えましたが、ゴール地点の城願寺には頼朝主従七騎の一人、土肥実平が植えたといわれる樹齢900年のビャクシンが聳え立ち、その迫力の「ビャクシンパワー」で疲れは幾分和らいだように思います。

この日は記録的な夏日でしたが、出発前の安全確認を「熱中症」に決めて行動したため、体調を崩す参加者は出ませんでした。お昼ころから風が吹き始めたこと、コース上に日陰が多くあったことも良かったと思います。初夏の新緑が眩しい中、このタイミングでしか見ることができない草木をゆっくり観察することができた森林探訪でした。



柏楨(びやくしん)
成願寺HPより

(写真撮影当日(2018.4.22.赤崎◎)、(*1)参考写真撮影 2013.5.18.広報松本)

森のめぐみ シリーズ

枠組は桜の小枝です

生薬として健康を維持するのに古くから利用されてきたタンニンですが、ほかにもタンニンはいろいろな面で生物活性を発揮します。そのいくつかをご紹介します。

その一つは抗菌作用です。お茶にはカテキンというタンニンが含まれていますが、カテキン類にはブドウ球菌、枯草菌、大腸菌などの細菌類の生育を抑える作用があります。また、没食子酸を含む縮合型タンニンにはヘルペスウイルスに対する抗菌性があることも報告されています。

アカシアやカラマツの樹皮に含まれるタンニンには虫歯になるのを防ぐ働きもあります。虫歯の原因となるミュータンス菌がグルコシルトランスフェラーゼという酵素で口腔内の糖分から不溶性・粘着性の歯垢を作り、歯垢中の細菌から生産される乳酸などの有機酸によって歯のエナメル質が溶解して虫歯になります。タンニンにはこの酵素を阻害する働きがあるのです。このような働きはタンニンの仲間のカテキンを多く含む緑茶やウーロン茶でも見られます。



カラマツの葉と実

タンニンの抗菌作用はからだに関係する細菌類だけではなく、木材を腐らせる腐朽菌に対してもその力を発揮します。タンニンを含む木材は腐りにくく、木材の耐朽性を高めます。タンニンを多く含む樹皮が腐りにくいのはそのためです。

木材は腐朽菌以外にもシロアリなどの害虫によっても侵されます。タンニンはシロアリからの害も防ぎます。シロアリは消化管内に共生している原生動物が分泌する酵素セルラーゼによって木材を分解し、消化しています。タンニンがセルラーゼを変性させることによってシロアリからの害を抑制すると言われています。

ワタの栽培ではダニが着きやすい感受性と抵抗性品種がありますが、抵抗性系統はタンニンの含油量が高いのです。他にもいろいろな昆虫でタンニンの

第24回 タンニンの生物活性

東京大学名誉教授 谷田貝 光克 氏

多い植物を食愛するのを避ける例が知られています。タンニンの渋み、それが昆虫には嫌われるようです。

大気中に含まれる酸素がより反応性の高い化合物に変化したものが活性酸素ですが、活性酸素は、体内の組織に反応して老化や動脈硬化の原因になったり、ガンなどの病気の原因になったりします。呼吸に不可欠な酸素ですが、活性酸素は無いに越したことはありません。活性酸素と反応しやすい水酸基をいくつも持ったポリフェノールには活性酸素を取り除く働きがあります。

そしてポリフェノールの1種であるタンニンには抗酸化作用があるので、お茶に含まれるカテキンはそのよい例です。



お茶

フランス海岸松の樹皮に含まれるピクノジェノールというタンニンはプロアントシアニジンという化合物が主成分になっていますが、老化防止のほか、抗炎症、脳血流障害の改善などにも効果がある活性酸素除去剤として商品化され、サプリメントとして利用されています。

ほかにもタンニンの作用として抗腫瘍作用、脂質過酸化抑制作用、抗糖尿病作用、血圧降作用、向精神作用などが報告されています。

魚の焼け焦げなどに含まれるベンツピレン、発がん性で知られています。実はエラグタンニンに加水分解生成物であるエラグ酸が発がん抑制作用を持っていることも確かめられています。

生体との反応ではありませんが、タンニンにはホルムアルデヒドやアンモニアなどのVOC(揮発有機化合物)の吸着機能も持っていますので、大気環境浄化にも役立ちます。このようなタンニンの作用を利用してホルムホルムアルデヒド捕捉材等の開発も検討されています。

(イラスト 広報部 加藤 優美 ⑮)

活動短信

今回の掲載は4/21~4/28です。
寄稿頂いた中には、紙面都合や寄稿タイミングで次号以降の掲載になるものもあります。



フリーイラスト
より



葎始生 4/20~4/24頃
あしはじめてしょうず
葎(葦)が芽を出し始める
第十六候 穀雨 初候

蛙始鳴 5/5~5/9頃
かわずはじめてなく
蛙が鳴き始める
第十九候 立夏 初候

活動短信への投稿概略フォーマットと略語の説明
ページレイアウトは気にせずベタ書きで結構です。

写真もあれば1枚添付ください。

◆ 活動団体・活動名 等

- 日 日付(できれば時間と天気も)
- 場 場所 (例: 相模原市緑区 長竹承継分収林)
- 参 参加者 人数
- 県 神奈川県 環境農政局 緑政部
水源環境保全課 水源の森林推進グループ
- 財(公財)かながわトラスみどり財団、(看) 看護師
- スタッフ 例 小田原市森林組合XX様
例 川崎市公園緑地協会・XX様

イ インストラクター (○数字:期) 研:研修枠
以下の本文を概ね400字前後を目安として執筆ください
リーダーは責任を持って執筆者の選択と執筆後のチェック
をお願いします。(執筆者もお忘れなく!!)

活動終了後の速やかな投稿をお願いいたします。

◆タカナシ乳業株式会社

タカナシ森の整備と春のやどりき水源林を楽しむ

- 日 4月21日(土)9:30~15:00、晴れ
- 場 やどりき水源林
- 参 62名
- 看 青木様
- イ L 宮下⑩、森本⑤、若林⑦、草野⑧、上田⑩、時田⑩、
湯浅⑪、福島⑪、吉田⑪、真貝⑪、岡田⑫、笠原⑭

当日は新緑のグラデーションがとてもきれいで、夏日を
思わせる絶好の活動日。この活動は、新入社員研修の一
環として計画されたもので、研修のフィナーレ。大勢の新
入社員が大きなかばんを片手に次々とやどりき水源林に
到着。

オリエンテーションでの挨拶後、活動内容の説明とスト
レッチ体操。緑のダムによる水源涵養実験と森林整備の大
切さの講話には、皆さん熱心に耳を傾けていただきました。
ヘルメットと枝打ち鋸を各自装着し、タカナシの癒やしの

森である溪畔林に向かう。記念写真撮影後、タカナシの森
の紹介。作業は6班による班編成で、枝の整理などの林内
整備と記念植樹を兼ねたミツマタの植栽。作業後、丸太切
り体験とコースター作りを行い、紙やすりで磨いたきれい
なコースターへの刻印はいい記念になったようです。午後
は、新緑の中での森林浴と自然観察を兼ねた B コースの
散策。森林浴の効果の説明と癒やし体験、花ごよみを活
用した春の花の観察、スギとヒノキの違いを知ってもらう、
手入れの行き届いた森林と森林整備が必要な森林との違
いを見ってもらうなど、森林や自然観察をしていただいた。ト
レッキングも兼ねた記念に残る散策になったようです。



事故もなく安全に活動ができたこと、また、募金活動に
もご協力をいただき感謝の気持ちでいっぱいでありませ
う。新入社員はそれぞれの赴任地に行かれるようですが、機
会があれば、またやどりき水源林に足を運んでいただきた
いと思います。

(記 宮下 修一 ⑩)

◆ 県立21世紀の森『手作り体験教室 草木染』

- 日 4月21日(土)13:00~15:30、晴れ
- 場 南足柄市内山 県立21世紀の森
- 参 4名(大人のみ)
- スタッフ 21世紀の森 辰巳所長、平井様
- イ 白畑⑦

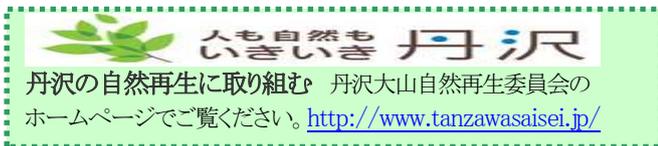
21世紀の森での草木染は初のイベントとして企画され
応募者がどれ程あるだろうか?との模索状態でした。最終
的に4名の参加者でこじんまりですが、和気藹々の中で
すすめられました。

染料として、コナラとコアカソを選び、煎じている間にも
模様作りをして染めている間にも、模様がどの様に表れる

か期待と不安のひとつ時。

染め上がり、模様が見えてくると皆さん、感嘆の声。
お互いに見せ合って大いに盛り上がりました。
参加者の1人は時間の余裕があるので、希望する2枚を
染められ、大変満足されていました。

(記 白畑 まどか ⑦)



◆ 県立21世紀の森『自然観察会 春の野鳥観察』

- 日 4月28日(土)8:30~14:00、晴れ
- 場 南足柄市内山 県立21世紀の森
- 参 大人11名 子供3名 男性9名 女性5名
- スタッフ 21世紀の森 平井様 早川様
- イ 石原⑧

当日は、穏やかな晴天で新緑の山にフジの紫色が美しい絶好の探鳥日和となった。森林館前で挨拶は早々に済ませ、向こうの木のでっぺんで元気に囀っているホオジロを双眼鏡で見る練習をして出発。冬の観察会で卵塊を観たヤマアカガエルは大きなオタマジャクシにブナの木は若い実をつけていた。すぐ近くでクロツグミの声やキツツキのドラミングを聞くことができた。オオルリはその姿までしっかりと観察することができ参加者全員大満足の様子だった。今年も21世紀の森サポーターのご夫婦にご同行頂いたことにより多くの野鳥を観察することができた。今回、子供の参加は三名で準備した「自然発見カード」に楽しそうに取り組んでいた。お昼はふれあいセンターで地元のお母さんのお料理をいただいた。今年も年配の参加者が多く、子供を中心にのんびりと和やかな雰囲気での観察会となった。

(今回観察できた鳥類 姿16種・声のみ10種)

(記 石原 和美 ⑧)



◆ 第11回秦野市植樹祭

主催:市民による森林づくり実行委員会
運営:はだの里山保全再生活動団体等連絡協議会
事務局:秦野市森林づくり課

- 日 4月28日(土)9:00~12:30、快晴
- 場 秦野市 弘法山公園(権現山)
(植樹:権現山展望台下 自然観察:弘法山麓まで)
- 参 96名(大人90名、児童6名)
秦野市長、市民ボランティア、関係団体、事務局、一般
- イ L西出⑫、柏倉④、小野⑦、有坂⑧、上田⑩
杉崎⑩、西岡⑭、水野⑭

秦野市では、全国植樹祭を契機に森林保全への市民意識を高め次世代へつなぐ森林づくりを目指して植樹活動を毎年実施しています。

今年は、11回目です。五月晴れのすがすがしい日のもと、地元の人を中心に子供を含む様々な年齢層の方が参加されました。

弘法山公園浅間山駐車場で主催者代表による開会宣言が行われ、市長、来賓の御挨拶・紹介後、参加者全員での記念撮影を行いました。

その後、8班に分かれインストラクターの指導の下、権現山展望台下で木の根が多く穴を掘るのに苦労しながらヤマザクラ、イロハモミジ、コナラ、コブシの計150本の植樹を行いました。

植樹後は、グループ毎に弘法山までの自然観察会を行い、新緑と、ホタルカズラ、サルトリイバラ、ハナイカダ、林の中に咲くキンラン、ギンランなどの観察を行い春の花々を堪能して頂きました。

風薫る新緑の中、テレビ撮影もあり参加者の皆様には、リフレッシュと森林保全の大切さを実感して頂きました。

(記 水野 安則 ⑭)

◆ ゴールデンウィーク県庁本庁舎一般公開2018

- 日 5月4日(祝・金)
- 場 神奈川県庁・本庁舎
- 参 推定 2000名
- 財 緑の募金で、豊丸課長様、佐々木様
- イ <緑の募金キャンペーン>
L森本⑤、草野⑧、大原⑬、羽鳥⑭の4名
<本会のグッズ販売>
L米本②、安部⑤ … インストは計6名
年間20日前後 設定される本庁舎の一般公開。この

好機を捉えて、本会のミッションを具現したもの。

実施に当たっては、県の自然環境保全課・森林再生課とかながわトラストみどり財団の全面支援を受けることが出来た。(感謝)

募金のキャンペーンは、みどりの日に募金を訴求することが効率的ではという狙いに基づくもので、約3万円の浄財を集めることが出来た。また、グッズ販売の方は、森林再生課のご尽力で、正面玄関脇の一等地で展開でき、好売上を達成。来年も、こうしたコラボ企画を展開したいと思います。

(記 森本 正信⑤)

間伐活動を行う前に、「恵水の森」の看板をバックに参加者全員の集合写真撮影を実施。



今回、間伐を行う木が樹高約18m全前後、直径20cm～23cm、と太いため、慎重に伐倒方向の確認、間伐手順の説明実施後、ロープ掛け作業を行い、交代で受け口作りを実施。再度作業手順の確認を行った後、追い口作業実施。合図共に一斉にロープを引くと、確りと枝掛が発生し、簡単には倒れませんでした。予定時間までには、全班が伐倒まで無事完了しました。

用具の手入れをしたのち、県の担当者中田様より、「成長の森」と「水源環境保全税」講話、インストラクターより「森の大切さ」「間伐の必要性」等の森林講話を実施。最後の挨拶では、参加された皆様より「ありがとうございました」のお礼の言葉をいただき無事終了致しました。

(記 牧石 稔 ⑭)

◆ 株式会社 鈴廣蒲鉾本店新入社員 間伐研修

日 5月8日(火)10:00～13:00、曇り

場 やどりき水源林 恵水の森

参 鈴廣蒲鉾本店 桜井様 他
20名 (大人20名)

県 中田様、橋本様、高橋様

イ L牧石⑭、松石⑬、小松⑭

当日は前日の雨も上がり、曇り空の中で間伐活動を実施。参加者20名が3班に分かれ、県担当者の紹介、インストラクターの紹介が行われた。準備体操をした後、山ヒル対策を確り行い間伐場所の「恵水の森」へ移動。



かながわ森林インストラクターの会は『緑の募金』支援団体としても取組んでいます。全国で5番目/NPO法人で初委嘱されています。

こころに残る古い映画の上映紹介 『ふるさと』 6月9日

URL: <https://ykc.jimdo.com/>

横浜市南公会堂 (南区総合庁舎内3階)
 電話045-341-1261(席数500席) (注意)いつもと会場が異なります

後援: 横浜市教育委員会

【最寄駅】市営地下鉄「阪東橋」駅 徒歩約8分
 京浜急行「黄金町」駅 徒歩約14分

【入場料】前売:1,000円※ 当日:1,300円 障がい者:1,000円 介助者1名無料
 ※前売料金(1000円)を6月7日(木)迄に下記の口座へご入金すれば、当日受付にて返します。
 ゆうちょ銀行 総合口座 記号 10200 番号 22932931 加入者名 ヨコハマキネマクラブ

【主催・問合せ】 電話080-8118-8502(10時～18時) 横浜キネマ倶楽部

【プレイガイド】有隣堂伊勢佐木町本店 電話045-261-1231/高橋書店(元町) 電話045-664-7371
 いづみ書房 電話045-241-1104/シネマジック&ベティ(黄金町) 電話045-243-9800
 横浜シネマリン 電話045-341-3180/チケットぴあ チケットポート横浜店 電話03-5561-7714
 【チケットぴあ】(Pコード:558-335)「セブンイレブン」「サークルK・サンクス」でチケットの発券ができます

〈横浜キネマ倶楽部 第50回記念上映会〉1983年/日本映画/カラー/106分/60歳以上
 〈加藤嘉彦後30年上映会〉

神山征二郎監督(卒)「大河の一族」講演決定!!

ふるさと

6月9日(土) 011:00-21:10

「チケットぴあ」から入場券を購入できます 購入は6月8日(金)迄となります

【講演】神山征二郎監督 12:00~13:00

【セゾンスイーツ】「サークルK・サンクス」でチケットの発券ができます

第13回モスクワ国際映画祭 最優秀男優賞(加藤嘉彦)受賞作品 神山征二郎 監督作品

加藤嘉彦 長門裕之 榎山文枝 浅井晋 前田吟 樹木希林 篠田三郎

やどりき水源林ミニガイド

5月のトピックス

広場入口近くのガケに半鐘蔓（ハンショウヅル）が咲いていました。



(5月11日)

6月の水源林

初夏、草花も鳥も全開、サンコウチョウ、オオルリもいますよ。活動が一番盛んな季節です。梅雨前で川遊びにも良い季節です。

「森の案内人」情報

春&初夏の訪れ。案内人もはりきってお待ちしています！！

案内人がご案内します。案内と事故保険は無料です。

●実施時間：毎週土曜・日曜・AM10時・PM1時、1～2時間程度

●集合：水源林入口ゲート前

●内容：森林インストラクターが自然観察にご案内します。森林のしくみ手入れなどについて説明致します。参加自由、参加費無料

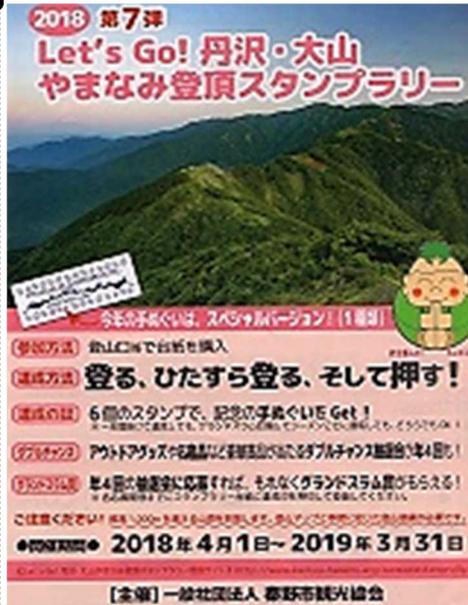
*10人以上の団体は事前に下記までご連絡ください。

●問合せ：(公財)かながわトラスとみどり財団 TEL：045-412-2255 FAX：045-412-2300

●ホームページ： <http://www.ktm.or.jp>
<http://ktm.or.jp/contents/event/127/yadrikil27.html> E-mail: midori@ktm.or.jp

●やどりき水源林までの道順
小田急線新松田駅または JR 御殿場線松田駅下車、富士急湘南バス「寄(やどりき)」行き乗車約 25 分。バス下車後(案内板あり)川沿いに徒歩 35～40 分。
寄大橋の右横が水源林ゲートです。

イベント情報 & ご案内



◇ 森のなかま原稿募集 ◇

会員・読者の皆様から広く原稿を募集しています。

<広報全般についてのお問い合わせ>
松本 保

Mail: matsutamori@jcom.zaq.ne.jp

Tel: 090-7962-3168

<電子配信担当>

新) 笠原かずみ

Mail: happy_kumakuma711@icloud.com

Tel: 090-4137-9265

<メール・手書き原稿送り先>

【本誌】松本 保

〒246-0037 横浜市瀬谷区橋戸 3-46-17

Fax: 045-301-9401

電話連絡先: 090-7962-3168

Mail: matsutamori@jcom.zaq.ne.jp

【別冊】黒川 敏史

〒247-0066 鎌倉市山崎 2273-1-515

Tel: 080-5477-2206

Mail:

kurokawa.family@aa.cyberhome.ne.jp

【別冊はCCを】福島 正治 (事務局長)

〒214-0006 川崎市多摩区菅仙谷 3-1-1-204

Tel/Fax: 044-944-9423

Mail: fukky52000@yahoo.co.jp

原稿は随時受け付けています。

森のなかまは過去号もご覧になれます。

(ホームページ) [http://www.forest-](http://www.forest-kanagawa.jp/3kiroku.html#kiroku01)

[kanagawa.jp/3kiroku.html#kiroku01](http://www.forest-kanagawa.jp/3kiroku.html#kiroku01)

(HP担当：井出恒夫)

編集後記

★イラスト担当は、今回で最後となりました。長い間どうもありがとうございました。コラムでは、鳥や植物に魅了されました。これからは活動を通じて森の魅力を発信してゆきます！ (大塚)

★電子配信担当のお話をいただいたときは、正直、自分に務まるのかと不安でしたが、これまでなんとかやってこられたのも、皆様の温かいご支援のお陰です。ありがとうございました。 (赤崎)

★八十八夜が過ぎ、新茶の季節になりましたね。食後の一杯、日本っていいなあと感じています。 (笠原)

★鎌倉の谷戸の田んぼでは田植えが始まりました。ボランティアの参加者が、靱から育てた苗を腰をかかめて一本ずつ植えていきます。 (黒川)

★春の息吹とたくさんのお花や草の彩に包まれた春も暑さの夏に交代しつつありますね。人間は体調に気を付けないと。厳しさが一段と激しくなる自然に対応して。 (吉田)

★6月に中学校の同級会の古希旅行があります。長野駅 7:45 集合、で私は 4:52 始発で 8:06 到着なので無理といたら集合時間を遅らせるから必ずおいでと。そうだ中には 8～10kmも歩いて学校に通った子もいたのだ。会いたい、行きます。 (松本)

●電子配信担当は赤崎さん⑫から笠原さん⑭に移行しました。

●イラストは大塚さん⑪から加藤さん⑮に移行して行きます。

●発送には阿藤さん⑯が参加しています。

年間通読のお申し込み

「森のなかま」年間通読をご希望の方は、郵便局備付けの郵便振替を利用してお申し込み下さい。

郵便振替口座 00230-0-2454

かながわ森林インストラクターの会宛まで

2000円をお振込み下さい。振替用紙には、必ず、住所、氏名を明記して下さい。

振替用紙到着の翌月号から12回/1年間お届け致します。

編集人：松本 保

事務局：福島正治

広報部：大塚晴子 赤崎さほり

小川和恵 藪田栄哉 吉田郁夫

黒川敏史 笠原かずみ 加藤優美

阿藤壽孝

支援：伊藤恭造 大原正志 江頭淑子



昭和 52 年にあじさいが町の花として制定され、「あじさいの里」が開成町に誕生。

あじさいまつりは、人と人とのふれあいと交流、地域や産業の発展につなげるとともに時代を越えた茅葺き屋根の瀬戸屋敷から味わう歴史など、

開成町の魅力を広く発信していくことを目的に開催されています。

<http://kaisei-ajisai.com/>